



関健一さん

清瀬の
農業



関ファーム

🏠 清瀬市下清戸1-350
🕒 11～7月 9:00～ 定休日：水・日
🌐 <https://seki-farm.jp/>



農作物 COCO TOMATO、COCO TOMATO MINI
中玉トマト、水菜、COCO NASU
加工品 COCO TOMATO JUICE



消費者の皆様へ

新鮮で美味しい野菜作りに挑戦し続けています。野菜は採れたての状態が一番美味しいのではありません。採れたての野菜を食べてみてください。
トマト好きな私のおすすめメニューは COCO TOMATO で作るカブレゼです。モッツアレラチーズと相性が抜群に良くて美味しいですよ。

今の野菜を作り始めた理由を教えてください
とにかくトマトが好きで美味しいトマトを食べたかったからです。主力の水菜と、ココヤシを培土にした COCO ブランドを展開しています。

関さんが農業をはじめたきっかけ

関ファームが一番古い記録で慶安元年（1648年）、江戸時代から400年以上農業を代々受け継いでいます。私は17代目で物心ついた頃から当然農業を継ぐと思いながら手伝いをしていました。22年前の就農時は、現在も主力の水菜に加えニンジンやゴボウなどの露地野菜も生産していましたが、自分が大好きなトマトをとびきり美味しくしたいという願望があって、15年程前からトマト栽培に挑戦するようになりました。トマトに最高の環境を与えられるよう多くの工程を人工的に管理する養液栽培を導入しましたが、当時は養液栽培農家も希少で情報が少なく数年は試行錯誤しました。トマトの様子が変だと思えば始発の新幹線に飛び乗って養液栽培をさ

れている愛知県の農家に何度も足を運んだり、問題が起きたらすぐ動いて軌道修正を繰り返しました。農業も可視化が進んできて最新技術を導入し学び続けてきましたが、技術だけでなく農業での経験や直感の重要性を改めて感じるようになりました。

都市農業のやりがい

食べてくれた人から美味しいと言われることです。「はじめてトマトが食べられた」と消費者の方達に喜んで食べてもらえることが何よりも嬉しいです。

清瀬の好きなところ

狭いところですよ。約1/5が農地で、東京でも有数の都市農業の町に人も自然もとにかくぎゅっと詰まっていて、農家と飲食店とお客様みんなそれぞれの距離も近いです。行政やJAの方々もみなさん協力的ですし、すべての距離が近くて一体感があります。

今後の展望

現在作っているトマトや水菜以外の野菜作りも積極的に挑戦していこうと考えています。